

社団法人 日本仲裁人協会
2011年調停人(メディエーター)養成講座(基礎編・中級編)

趣旨：当事者の納得を得られる良い調停を進めるための方法を体得することを目的とし調停人(メディエーター)養成講座・基礎編(3日間)・中級編(3日間)の開催を企画します。
北米の調停トレーニングを参考にした「経済産業省・調停人養成教材 2006年版」を基礎としつつ、わが国での民間型のADR活動の実際を踏まえ改善された教材を使用します。実際に役に立つ・身につくスキルとは何かを考えます。講師陣以外の実務家もゲストスピーカーとしてお招きし、事例ワークショップ等で、調停の実務上の問題点を考えます。

対象：調停、あっせんなど、和解の仲介を進める技法を体系的に学びたい方
(特段の資格は必要としません)
例1) 企業法務・人事などで、社内のトラブルの解決にあたっている方
例2) 司法書士、行政書士、社労士などでADRに関心のある方
例3) ADR法上の認証機関で調停人候補者となる可能性のある方
例4) 裁判所の調停委員で、同席を主体とする調停技法を体系的に学びたい方
例5) 医療関係者等で、メディエーション技法を学びたい方
例6) 弁護士、ロースクール教員等でADRの教え方を知りたい方
例7) カウンセラー、コーチなどで葛藤や紛争の扱い方を学びたい方

講師： 稲葉一人(元大阪地方裁判所判事、中京大学法科大学院教授)
入江秀晃(九州大学法学部准教授(紛争管理論))
大村扶美枝(弁護士・松村国際法律事務所)

日程(予定)：
基礎編 2011年9月17日(土) - 9月19日(月・祝)
中級編 2011年10月8日(土) - 10月10日(月・祝)
時間はいずれも1日目：11時～17時、2日目：9時30分～17時、3日目：9時30分～16時
(お昼の用意はありませんので、各自ご用意下さい。テキストは初日に配布いたします)

場所： 基礎編：飯田橋レインボービル1階C会議室(2日目のみ1階A会議室となります)
中級編：飯田橋レインボービル2階中会議室
詳細については、最終頁の地図をご参照下さい。
(<http://www.ienuohikariss.co.jp/bld/>)

受講料：基礎編：5万円(資料代を含む) 但し、日本仲裁人協会会員は4万円
中級編：5万円(資料代を含む) 但し、日本仲裁人協会会員は4万円

定員：30名(定員に達し次第、受付を締め切ります)

申込締め切り：基礎編：2011年8月15日(月) 中級編：2011年9月5日(月)

お申し込み方法は次頁以降をご参照下さい。

注意事項：お申込者が開講に必要な人数に達しない場合は、本講座を中止とさせていただきます場合がございます。中止の場合は、申込書を提出いただいた方に、FAXまたはemailで個別に連絡差し上げます。また受講料の入金があった方には受講料を返還申し上げます。開催するか否かについては、基礎編については、2011年8月17日ころ、中級編については、2011年9月8日ころ、当協会HPにも掲載いたしますので、ご確認いただけますよう

お願い申し上げます

お申込みの流れ

添付の申込書（基礎編4頁・中級編5頁）を記入の上、当協会事務局にFAX送信してください。

申込みをした各講座の申込締切日（基礎編：8月15日、中級編：9月5日）までに、下記銀行口座への振込みにより受講料をお支払い下さい。

振込者・振込金額・振込元金等の情報を添付の振込連絡票（6頁）にご記入（又は添付）の上、当協会事務局にFAX送信して下さい。

申込書のFAX送信、受講料のお支払いの上振込連絡票のFAX送信が完了してはじめてお申込みが完了となります。

（基礎編・中級編の申込書を間違わないようご留意下さい！！）

振込先

銀行名： 三菱東京UFJ銀行
支店： 東京公務部
口座種類： 普通
口座番号： 3713275
口座名義： 社団法人日本仲裁人協会
理事長 谷口安平（タニグチヤスヘイ）

主催：社団法人日本仲裁人協会

問合先：〒100-0013 東京都千代田区霞が関1 - 1 - 3 日本仲裁人協会事務局（担当：渡邊）
電話 03-3580-9870 / FAX 03-3580-9899

注：第二東京弁護士会の会員の方へ：この団体は、第二東京弁護士会継続研修実施団体として認定を受けています。この研修を受講すると、外部研修として18単位が認められます。

内容：（進行内容は変更の可能性があります）

基礎編

1 日目

- 導入
- 交渉ロールプレイ
- 調停デモ
- 事例ワークショップ 1
（実務家の事例から）

2 日目

- はじめての出会い
- 「聴く」
- 事例ワークショップ 2
（実務家の経験から）

3 日目

- ADR 概論（司法調停と民間調停）
- 調停人の倫理
- 調停ロールプレイ

中級編

1 日目

- 基礎編復習
- 傾聴
- 課題の特定
- 選択肢の開発

2 日目

- 合意文書作成
- 調停の一場面
（当事者が調停人に不満をぶつけてくるケース）
- 調停ロールプレイ 1
- 事例ワークショップ 1
（実務家の経験から）

3 日目

- 相手方当事者の呼出（応諾要請）
- 模擬事例検討会
（受講者の経験から）
- 調停ロールプレイ 2

調停ロールプレイやワークで利用する事案は、2010 年度に開催した調停人養成講座で使用したものから変更する予定であります。中級編は、基礎編の上級講座となりますが、特段の資格は必要としません。基礎編を受講していない方も受講可能です（もっとも、当協会に限定せず、調停人の研修講座を受けられた経験がある方が望ましいといえます）。

昨年の受講者の声（基礎編・中級編）：

- ・ 調停人としてのスキル向上に何が必要か気付くことができた。
- ・ 今後の業務を遂行する上で、必要な調停技術が身に付いた。
- ・ ロールプレイやワーク等、実際に自ら体験できる研修がよかった。
- ・ 当講座に参加することで、調停人としての過去の経験の振り返りができた。実務上の問題点を確認するチャンスとなった。
- ・ 他の民間 ADR 機関の調停を垣間見ることができた。
- ・ 知的刺激満載。
- ・ 講師陣が素晴らしかった。
- ・ 1つ1つ振り返りながらの進行とワークやロールプレイが入り、「難しいことを分かりやすく」が配慮された講座だと思う。
- ・ 当初の目的である（調停人として）冷や汗をかく体験ができた。

調停人養成講座（基礎編）申込書

2011年9月17日 9月19日開催

社団法人 日本仲裁人協会 行
(F A X : 0 3 - 3 5 8 0 - 9 8 9 9)

| | | |
|---------|-----|-------------|
| フリガナ | | 会員区分 |
| お 名 前 | | 会員 ・ 一般 |
| 所属企業・団体 | | |
| ご 職 業 | | |
| ご連絡先住所 | | |
| 電 話 | () | : F A X () |
| E-mail | | |

当協会からの今後のご連絡は、原則として email にて行なう予定でありますので、email アドレスをお持ちの方は、ご記入いただきますよう、お願い申し上げます。ご記入いただいた情報は、当日の参加者名簿に掲載するほか、当協会からの各種連絡情報提供以外の目的には利用しません。

調停人養成講座（中級編）申込書

2011年10月8日～10月10日開催

社団法人 日本仲裁人協会 行
(F A X : 0 3 - 3 5 8 0 - 9 8 9 9)

| | | |
|---------|-----------|-------------------|
| フリガナ | | 会員区分 |
| お 名 前 | | 会 員 ・ 一 般 |
| 所属企業・団体 | | |
| ご 職 業 | | |
| ご連絡先住所 | | |
| 電 話 | () | : F A X () |
| E-mail | | |

当協会からの今後のご連絡は、原則として email にて行なう予定でありますので、email アドレスをお持ちの方は、ご記入いただきますよう、お願い申し上げます。ご記入いただいた情報は、当日の参加者名簿に掲載するほか、当協会からの各種連絡情報提供以外の目的には利用しません。

振込連絡票

申込締切日(基礎編 8 月 15 日(月)・中級編 9 月 5 日)

までに受講料をお振込みの上、本票を FAX にてご送付下さい。

| | |
|--------|----------------|
| 宛先 | 社団法人日本仲裁人協会事務局 |
| FAX 番号 | 03.3580.9899 |

申込者のお名前・ご連絡先等

| | |
|--------|--|
| 氏名 | |
| ご所属 | |
| 電子メール | |
| 電話番号 | |
| FAX 番号 | |

振込通知

私は、2011 年____月____日、参加料を振込送金しました。

振込内容:

下記のお振込みに関する情報をご記入いただくか、振込記録書類(利用明細等)を添付・貼付して、FAX して下さい。

振込者名(氏名) _____

振込元金融機関名 _____

振込金額 _____ 円

個人情報に関する通知

ご記入いただいた情報は、当日の参加者名簿に掲載するほか、当協会からの各種連絡・情報提供以外の目的には利用いたしません。

会場地図

飯田橋レインボービル

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 飯田橋レインボービル

